

平成30年度第8回 千里山竹園児童センター運営委員会会議録(要旨)

開催日	平成30年 11月 8日(木)	開催時刻	午後7時 30 分～8時45分
開催場所	千里山竹園児童センター 2階 集会室		
出席者氏名	山崎 洋子 坂本 由紀 巽 史 林 佳子	勘場 久幸代 野村 充子 高田 徳子 中野 末実	大谷 八郎 吉川 正晃 寺田 智子 安藤 伸子
欠席者氏名	川内 卓司 福川 宗睦		
事務局出席者	館長(松尾 真由美) 児童厚生員(小西 千賀子)		
公開・非公開の別	公開		
傍聴者数	0 人		
議題・案件	1、開会の挨拶 2、10月の事業報告 3、今後の行事予定 4、センターまつりについて 5、その他 6、閉会の挨拶		
内容	別紙のとおり		

- 1、 開会 会長の挨拶
- 2、 10月の事業報告
 - ・館長より月報記載内容について配布資料に従って説明、報告を行う。
配布資料…月報、統計資料、ボランティア実績報告、専用使用実績報告
 - ・センターまつり以外の事業について、運営委員よりの質問や意見、感想は特になし。
- 3、 今後の行事予定
 - ・館長より11、12月号の行事説明と各行事へのボランティアのお願いをする。
配布資料…センターだより11、12月号 クリスマス会の計画書
 - ・天大中小大会(11月10日)につき、館長より「事前のこども会議において、こどもたちが大会ルールを決め、選手宣誓も行いたいと発案があった」と報告をする。
 - ・クリスマス会の内容説明を小西主任が行い、出席可能な運営委員の各担当を決めた。
 - ・防犯教室の開催時に青色パトロールカーの乗車・写真撮影会を行いたい為、館長より千三・千新地区所有の青パト2台に来ていただけるよう、担当の運営委員に地域との調整をお願いする。
- 4、 センターまつりについて 配布資料…第9回センターまつり参加人数集計表
 - ・運営委員より、担当した各コーナーについて感想や次年度の改善点等を述べる。
 - ホッケー パック(コマ)の持ち方、投げ方が分からない子が多かった。
高学年が手本を示すと低学年・幼児も真似て楽しめた。
 - ワニたたき ワニを叩くものは、ハリセンより玩具のハンマーが適している。
 - ストラックアウト タンバリンや鈴等の鳴りもので、盛り上げたのが良かった。
 - マラカス作り 人の列が途切れる事無く人気であった。机の配置で、周りに余裕がなく、動きがとりづらかった。
 - クペ(腕輪)作り 華やかな色の材料で男の子も喜んでいて、作り上げた喜びがあった。
 - 魚つり 竿によって磁石の強弱があった。次回は磁力の強い物に揃えたほうが良い。バケツの数も多めにあれば、人の回転も早くできる。
 - 空気砲 幼児には段ボール空気砲は難しく、風船の空気砲が人気であった。
風船が割れやすく修理が大変であった。
 - くるくる鏡 不思議な世界を楽しんでいた。
 - スーパーボール 大変人気のコーナーなので、担当を5名から7名に増やすべき
 - コイン落とし リピーターが多かった。単純な遊びなので盛り上げるために3時間高いテンションでこどもたちに声掛けしたが、とても疲れた。
 - うでずもう 腕相撲を何回も楽しむ児童がいた。担当を昨年より増やし良かった。
 - 木工工作 コマの材料に画鋸が使われていた。事前の打ち合わせで細かな材料も確認すべきであった。

総括 最初の出足は遅く、来場者が少ないのではと心配されたが、徐々に
増え、525名と例年同様、賑やかに開催できて良かった。
来館者30万人のお祝いもでき、良かった。

5、 その他

・館長より「次年度の行事につき、児童センターでのお勧めの取組み、イベント等があれば
教えて下さい」と次年度の事業計画に関する情報提供をお願いした。

6、 閉会 副会長の挨拶

次回運営委員会 12月13日(木)19:30～